

取扱説明書

保管用



直管LED照明 逆富士1灯2灯

(一般屋内用)

ご使用になれる前に必ずお読みください

このたびは、本商品をお買い上げいただき、誠に有難うございます。

お客様へ

- ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください
- 器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)にご依頼ください。

お客様へ

使用上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

LEDランプのお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



電源を切って

LEDランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。



可燃物



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。
- ・器具を掃除する際は、ソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因となります。
- ・器具を洗剤、薬品などで拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。

- ・調光器(ライトコントロール)との併用はできません。
- ★不良点灯(チラつきや立ち消えなど)が調光器、照明器具の故障の原因となります。

- ・1年に1回は自主点検、および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。
- ・点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
- ・他の電気機器からの影響による電源電圧の変動により、ちらつく事がございます。予めご了承ください。



お願い

- ・ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- ・LEDにはバラツキがあるため、同一品名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。

(お客様へ) ■ランプ清掃方法



注意

必ず電源を切り、器具とLEDランプが冷えてから清掃してください。

LEDランプの清掃

LEDランプはつけたままで乾いた布でふいてください。

汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後乾いた柔らかい布で水分をふきとってください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤では使用しないでください。変色や変形、故障の原因になります。

- ・照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・LEDランプは寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用可能というわけではありません。

品 名	光源ユニット(ランプ)	定格電圧	周 波 数	消費電力	入力電流
YLD-9002-N	FLI12-PA18D HO(昼白色)×1灯	AC100/200V ±6%	50/60Hz	18.5W	0.18/0.09A
YLD-9002-L	FLI12-WA18D HO(電球色)×1灯				
YLD-9003-N	FLI12-PA18D HO(昼白色)×2灯			37W	0.36/0.18A
YLD-9003-L	FLI12-WA18D HO(電球色)×2灯				

※1回路当たりの最大接続台数は、YLD-9002は33台(200V時…66台)、YLD-9003は16台(200V時…33台)までです。
(定格15Aの配線器具をご使用の時)

・お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

工事店様へ

- 施工前にこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

工事店様へ

施工上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。



取り付け

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付け方」に従って確実に行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり発熱、火災の原因となります。



電源線接続

アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因となります。(D種(第三種)接地工事)



アース工事

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。



改造

この器具は1回路当たりの最大接続台数が決まっています。尚、送り配線は、照明器具専用です。超えて使用されますと、感電、発熱、火災の原因となります。



送り



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

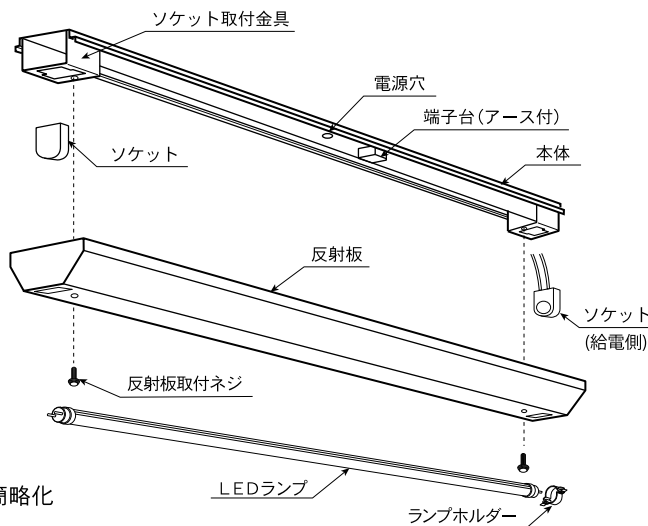
この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しないでください。火災の原因となります。屋外や水気、湿気のある場所及び腐食性ガスの発生する場所で使用しないでください。器具落下、絶縁不良、感電の原因となります。また、軒下などで雨水の降込みや湿気をおびる場所で使用しないでください。火災の原因となります。



器具表示された電源電圧(定格電圧 $\pm 6\%$ 以内)以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとLEDランプ、電源、安定器などの短寿命、火災の原因となります。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。)



各部の名称



※ 上図は器具の一部を簡略化した共通図です。

付属部品

YLD-9002	YLD-9003
反射板取付ネジ (2本)	反射板取付ネジ (4本)
電源ブッシング (1個)	ランプホルダー (2個)
ランプホルダー (1個)	

施工手順

1. 器具重量に耐えられるように、取付部の補強をしてください。

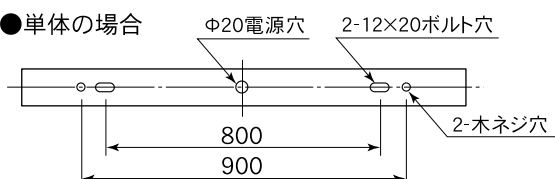
- この器具はボルト(2本)取付または木ねじ(2本)取付器具です。
- 取付ボルトはW3/8またはM10を使用してください。
- 木ねじは丸ねじの呼び4.1以上を使用してください。
- 吊り木等で補強された野縁、またはこれと同等以上の強度、構造を有する場所に施工してください。

2. 取付面がクロス貼りの場合

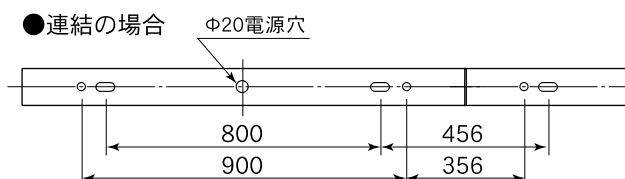
- 接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不十分ですと、器具の変色やサビの原因となります。

3. 取付寸法

●単体の場合



●連結の場合



・送り配線は天井裏配線をおすすめします。



警告

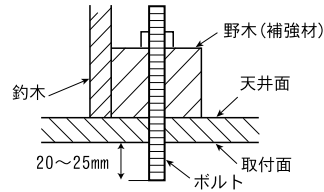
下記のような場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

- 傾斜天井 ●壁面 ●屋外 ●湿気の多い所 ●水気のかかる所 ●サウナ・浴室

1. 本体を取付ける

＜ボルトで取付ける場合＞

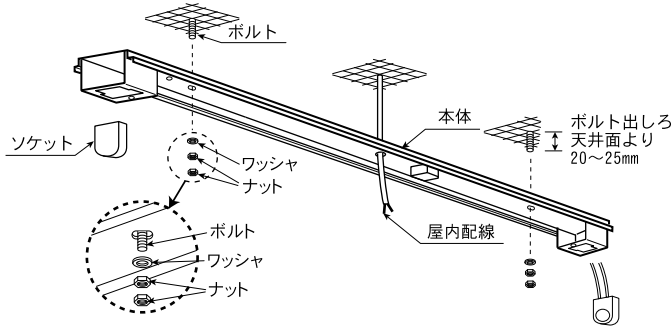
- 取付ボルトの出しろは20～25mmにしてください。



- 本体に電源線を通し、ボルトにワッシャ、六角ナット(市販品)で確実に取付けてください。

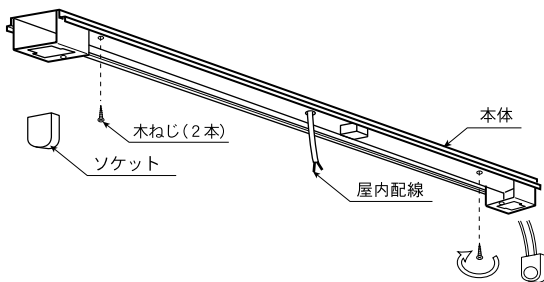
⚠ 警告

取付が不完全な場合、落下・ガタツキの原因となります。



＜木ねじで取付ける場合＞

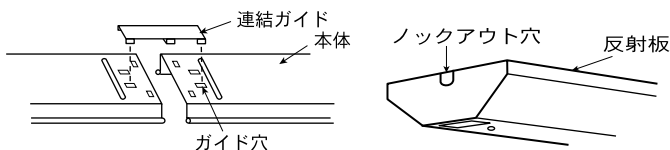
- 本体の電源穴に電源線を通し、木ネジ(2本)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。



⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

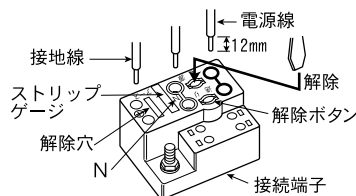
- 器具を連結する場合は、連結ガイドを本体の背面からガイド穴に差し込んで、取付けてください。また、反射板側面のノックアウト穴を打ち抜いてください。



2. 電源を接続する

- 適合電源を使用し、ストリップゲージにあわせて段むきしてください。
- 端子台に奥まで確実に差し込んでください。
- 必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。(AC100Vの場合は除く)

適合電線
Cuφ1.6・φ2.0単線



⚠ 警告

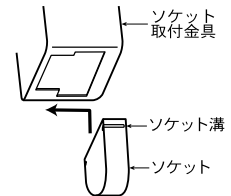
適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。
容量を超えて使用しないでください。火災の原因となります。

電源線を取外す場合

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

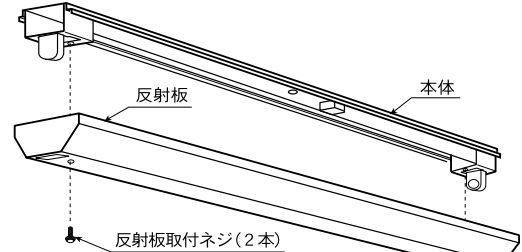
3. ソケットを取付ける

- ソケットの溝を、ソケット取付金具に合わせて、ソケットを最後まで確実に差し込んでください。



4. 反射板を取付ける

- 反射板を反射板取付金具に反射板取付ネジで、確実に締め付け、固定してください。

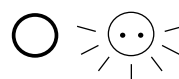


⚠ 警告

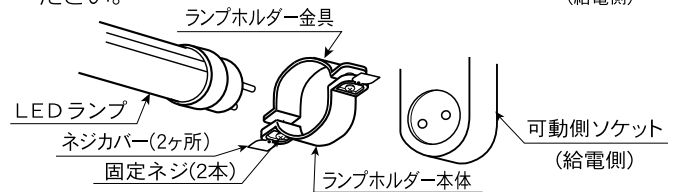
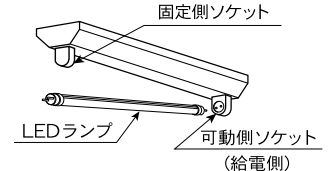
取付が不完全な場合、落下の原因となります。

5. LEDランプを取付ける

- このランプには照射方向があります。照射方向が下を向くようにランプを取付けてください。

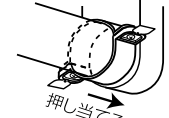


- ① ランプホルダーを直管型LEDランプに挿入してください。この場合、可動側のソケットに対応するLEDランプの口金にはめ込んでください。



- ② LEDランプをソケットに取付けてください。

- ③ ランプホルダーをソケットに押し当て密着させ、ランプホルダーとLEDランプがずれないように、固定ネジを締めてください。

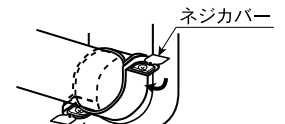


⚠ 注意

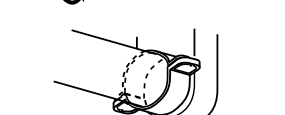
締め付けすぎるとLEDランプが破損する場合があります。

- ④ LEDランプが固定されたことを確認してください。

- ⑤ ネジカバーで固定ネジにフタをしてください。



- ⑥ ホルダーがLEDランプにしっかりと固定されて、ゆるみの無いことを確認し、ランプが取り外せないことを確認してください。



◆ LEDの光源寿命について

- LEDの光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。

6. 点灯を確認する

保証とアフターサービスについて

保証について

保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます。

保証期間

この照明器具の保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。但し蛍光灯器具、H I D器具の安定器とLED電源装置は3年間です。安定器は磁気回路式安定器(銅鉄安定器)と電子式安定器(インバータバラスト)を対象とします。ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外とさせていただきます。

*保証の例外

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の場合は、上記の半分の保証期間とします。

保証内容

取扱説明書、本体貼り付けラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。

- (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2)お買い上げ後の取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
- (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
- (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障及び損傷
- (7)日本国内以外での使用による故障及び損傷

⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8年から10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は、周囲温度30℃、一日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C-8105-1による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 一年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。※(注)
- 点検せずに長い間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※(注)「安全チェックシート」は、弊社ホームページ<http://www.yamada-shomei.co.jp>に紹介しております。

■廃棄する際には

交換したランプ(電球)を捨てるときや照明器具を廃棄する場合には、お住まいの自治体で定められた方法(分別収集、粗大ゴミ扱いなど)で処分してください。

アフターサービスについて

修理を依頼される時

- 1.保証期間中、万一故障が起きた場合は
お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店又は、弊社サービス受付窓口までお申し下さい。
- 2.保証期間を過ぎていた場合は
お買い上げの販売店又は、弊社サービス受付窓口にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品(電気部品)の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品で、セードなどの意匠部品は含みません。(補修性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。)

アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談並びにご不明な点は、お買い上げ販売店又は、弊社サービス受付窓口までお問い合わせ下さい。

《山田照明 カスタマーセンター サービス受付窓口》

TEL.03(3253)4810

e-mail service@yamada-shomei.co.jp

(サポートメールにつきましては、回答までに多少時間がかかる場合がございます。)

定休日 / 土曜日・日曜日・祭日・夏期・年末年始

営業時間 / 9:00~18:00

山田照明株式会社 (平成25年10月現在)

営業所住所は弊社事情により変更することがあります。もし最寄の営業所につながらない場合は、大変申し訳ございませんが本社までご連絡をお願いいたします。

本 社 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-8-11

東京ショールーム

TEL.03(3253)5161 年中無休(夏期・年末年始除く)

首都圏営業部

TEL.03(3253)4250

コントラクト営業部

TEL.03(3253)4252

大阪支社 〒550-0011 大阪市西区阿波座2-2-18

TEL.06(6531)3251

福岡支社 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-6

TEL.092(414)8531

仙台営業所 〒984-0051 仙台市若林区新寺5-6-16

TEL.022(295)2691

名古屋営業所 〒461-0005 名古屋市中区東桜1-10-9

TEL.052(963)8411

<http://www.yamada-shomei.co.jp>